

1 第四期長崎県教育振興基本計画(抜粋)

計画の基本テーマ

つながりが創る豊かな教育

(1) 計画の期間

令和6年度から令和10年度までの5年間

(2) テーマの設定について

- 少子化・人口減少や急速なグローバル化の進展、社会のつながりの希薄化など、子どもたちを取り巻く環境は、複雑化・多様化しており、学校や家庭だけでは解決が困難になってきています。
- 特に少子化・人口減少により学校や地域のコミュニティは小規模化し、多くの人とのかかわりから生まれる、学びの豊かさ(多様な人々の考え方に触れ成長する機会や様々な教育の手段・方法)が失われることが危惧されています。
- また、本県は、古くから海外の国々との交流を行い、江戸時代には、西洋に開かれた唯一の窓として「つながり」を保ったことから、国内で先端の「学び」を受けることができ、豊かな文化を有することとなった歴史があります。
- このように「つながり」の重要性を知る本県であるからこそ、これまで以上に関係者をはじめとする、県内の皆様と共に多様な「つながり」により課題に立ち向かい、豊かな教育を創りあげていく必要があると考え、「つながりが創る豊かな教育」をテーマとしました。

(3) 政策の柱と主要な施策

● 政策の柱 01

一人一人に応じた最適な学びを提供する



- ① 成長の基盤となる資質・能力の育成
(確かな学力・豊かな心・健やかな体の育成)
- ② 「ながさきの魅力を心と記憶に刻む」「人と産業に出会う」ふるさと教育の推進
- ③ ながさきならではの地域資源を活かした体験活動の提供
- ④ インクルーシブ教育システムの構築に向けた特別支援教育の推進
- ⑤ 遠隔教育センターを中心とした教育DXの推進
- ⑥ 切れ目ない校種間連携の推進

● 政策の柱 02

新しい時代に求められる魅力ある学校をつくる



- ① 県立学校の魅力化の推進
- ② 児童生徒が主体的に参画する学校づくりの推進
- ③ 子どもたちのために教員が輝く「働きがい」改革
- ④ 学校や教育施策についての戦略的な情報発信
- ⑤ 新しい時代に求められる学びの提供
- ⑥ 子どもたちが安心して学べる環境の整備
- ⑦ 私立学校の振興への支援と公私立連携した取組の推進

● 政策の柱 03

生涯にわたり誰もが学び、活躍できる地域づくりを推進する



- ① 生涯を通じて学ぶことができる拠点づくり
- ② 地域と学校の未来をつくる活動の推進
- ③ 民間や福祉機関と連携した支援や学びの場、居場所の確保

● 政策の柱 04

人生や地域に潤いと活力をもたらす、文化芸術・スポーツ活動を推進する



- ① ふるさとへの誇りを育む文化芸術の振興と次世代への継承
- ② 子どものスポーツ機会の充実と地域に活力を与えるスポーツの振興

(4) 政策の柱と主要な施策及び指標(学校体育・健康教育関連)

政策の柱01:一人一人に応じた最適な学びを提供する

【主要な施策】

成長の基盤となる資質・能力の育成

《健やかな体の育成》

- 発達段階に応じた体育・保健体育の授業の充実や適切な運動部活動の実施により、生涯にわたる健康の保持増進及び豊かなスポーツライフの基盤を形成します。
- 健康教育や食育の推進、安全・安心な学校給食の提供を通して、生涯を通じた心身の健康づくりを促進します。

No.	指標名	基準値		令和10年度 最終目標値
		年度		
6	「体育の授業で運動のやり方やコツがわかった」児童生徒の割合(小中)	R4	88.3%	90%

政策の柱04:人生や地域に潤いと活力をもたらす、文化芸術・スポーツ活動を推進する

【主要な施策】

子どものスポーツ機会の充実と地域に活力を与えるスポーツの振興

- 国民スポーツ大会の主力となる高校生を核として、ジュニアから成年世代までの一貫した競技力向上を図り、世界や全国の舞台で活躍できる人材の育成・強化に取り組みます。また、市町や民間企業等と連携し、全国で活躍した本県出身のアスリートがふるさとに戻り、選手や指導者として活躍できる環境を整えることで、本県スポーツ界の好循環を構築し、地域に活力と潤いを与えます。
- 市町や各種団体と連携した多様な地域スポーツの環境づくりにより、県民の生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を目指します。
- 中学校の運動部活動において地域の実情に応じた地域移行を推進し、少子化が進む中においても、子どもたちがスポーツに継続して親しむ機会の確保に努めます。

No.	指標名	基準値		令和10年度 最終目標値
		年度		
3	国民スポーツ大会の入賞数	R4	37種目	60種目
4	週に1回以上スポーツをする県民の割合(20歳以上)	R4	46.8%	54%
5	中学校の部活動において、地域移行のモデル事業に取り組んでいる、または地域移行している市町数	R4	(文化部)1市町 (運動部)1市町	(文化部)21市町 (運動部)21市町